2018 年 11 月 23 日 群馬大学 小林研究室 桑名杏奈

参加学会

2018 IEEE 14th International Conference on Solid-State and Integrated Circuit Technology (ICSICT2018) http://www.icsict.com/

主催: IEEE Beijing Section 協賛: 复旦大学、北京大学、山東省教育庁 開催場所: 中国山東省青島 Huangdao Sheraton Hotel(シェラトン黄島ホテル)

旅程

10月29日(月)成田発 青島到着

10月30日(火)ハイアール社見学、青島市内散策

10月31日(水)青島市内散策

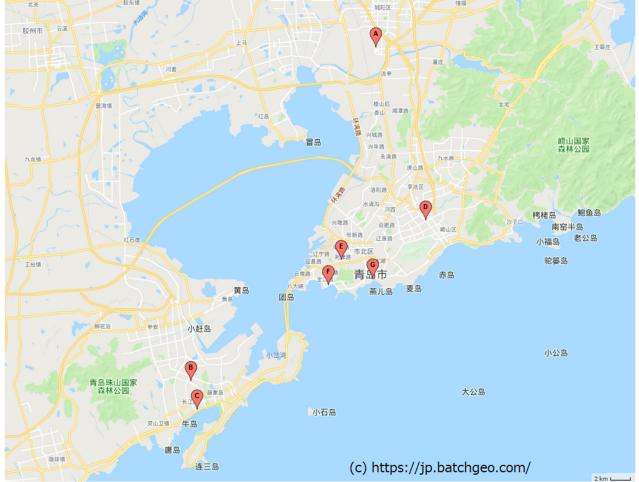
11月01日(木) ISICT2018

11月02日(金) ISICT2018

11月03日(土) ISICT2018

11月04日(日)帰国





関連施設の場所(上地図内)

- (A) 青島流亭国際空港 (TAO)
- (B) 宿泊ホテル (JinJiang Inn)
- (C) 学会会場 (Huangdao Sheraton Hotel)
- (D) ハイアール社
- (E) 市内散策:青島啤酒博物館
- (F) 青島海底世界
- (G) 五四広場

学会の概要

- 半導体と集積回路技術の最新動向・最先端技術に関する国際会議。
- 1986年以降2~3年間隔で、北京、上海、西安、桂林、杭州など中国各地で開催されている。 今回が14回目。
- テーマは、半導体デバイス、回路、処理技術・加工技術、材料を中心に、多岐にわたる。
- 一般論文の投稿数 475 件、採択数 355 件。採択率約 75%
- Opening & Keynote Session 1・2の参加者は350名程度。会場はほぼ満席。

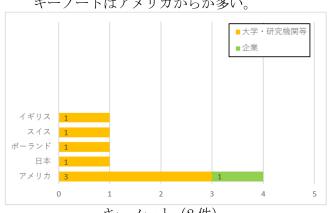


Opening & Keynote Session 1・2 の会場



学会受付

最終プログラムの第一著者の所属を機械的に抽出し、所属組織・国別に整理してみた。 一般発表は地元中国からがほとんど。招待講演は日本・アメリカをはじめ、いろいろな国から。 キーノートはアメリカからが多い。

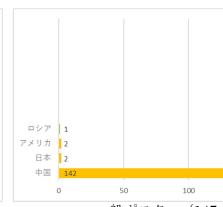


キーノート (8件)



■大学・研究機関等

200





シンガポール 1 ロシア 1

アメリカ 21

一般ポスター (147件)

* 所属が記載されていないものは省いたため、一般論文採択数355件と若干の差異あり。

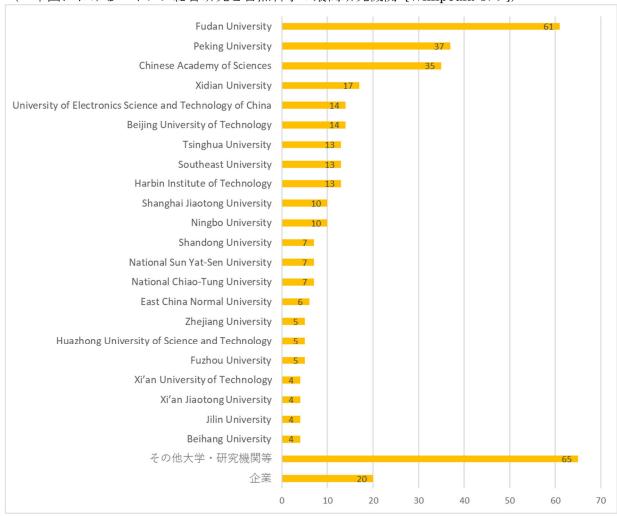
200

150

■大学・研究機関等

・ 第一著者が地元中国となっている論文を、機械的に抽出、所属別に整理してみた。 学会協賛の复旦大学・北京大学、次いで中国科学院*からの発表が多い。

(* 中国におけるハイテク総合研究と自然科学の最高研究機関 [Wikipedia より])



学会の感想・その他

- ・ 半導体と集積回路技術に関する国際学会に参加するのは初めてだったが、活発な議論が交わされる 様子に非常に刺激をうけた。最先端の技術動向・最近注目されている技術を学ぶことができた。
- ・ 群馬大の学生は、発表資料・口頭発表・質疑応答、いずれも完成度が高いものであった。 特に、Excellent Student Paper Award 受賞の孫逸菲さんの発表は、非常に素晴らしかった。
- ・ 松田先生にトロント大学の Wai Tung Ng 先生を、小林先生に UCLA の Jason Woo 先生を紹介して 頂いた。身が引き締まる思いであった。
- ・ 自分が投稿した論文は今回、残念ながら不採択だった。半導体と集積回路技術に関する勉強を進め、 次回は採択されるよう、頑張りたい。

ハイアール社

- ・ ハイアールグループ (海尔集団、Haier Group) 冷蔵庫や洗濯機などの白物家電を中心に、テレビ、 空調システムなどを生産・販売している。
- ・ 敷地内の「創新生活展」「文化展」では、会社の歴史、製品の歴史、最新の製品を展示しており、デモ製品に触れることもできた。



電話機の歴史





中国エネルギー効率レベル (CHINA ENERGY LABEL)

電化製品購入時に、省エネ製品の選択を促すもの。



説明のパネルには QR コードが付いており、 詳細な情報にアクセスできるようになっている。 紙のパンフレットはほとんど置いていない。



「文化展」の建物外観

市内散策(青島啤酒博物館)

- ・ 青島ビール (チンタオビール) は、1903 年に青島 (チンタオ) で製造が始まったビールのブランド。 中国で最も古いビールの一つである。
- ・ 博物館では、青島ビールの歴史、製造工程を見学できる。



現地でも人気の観光地



製造工程を見学できる



たくさんの種類のビールがある

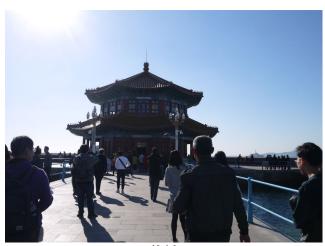


ビールを飲めない人も ビールに関するゲームで楽しめる

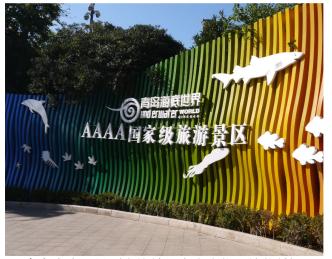
市内散策



海辺を散策



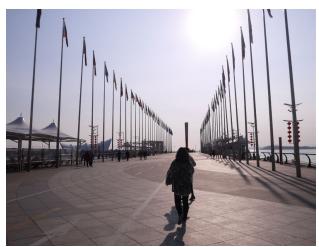
桟橋



青島海底世界(水族館、海生生物の博物館)



化石や剥製が見られる (博物館)



Qingdao Olympic Sailing Center 2008 年の北京オリンピックのときにできた



五四広場の「五月の風」が見える









集合写真を撮る度に頑張ってくれた佐々木君、ありがとう!

中国の文化・生活面での感想

情報技術関係

- ▶ ハイアール社、青島海底世界などの展示パネルに QR コードが付いており、詳細を見たい人は QR コードを読み込むことで、より詳細な情報を得ることができる。紙の製品カタログ・パンフ レットなどは置いていない。
- ▶ WeChat Pay, ALIPAY など電子マネーが普及している(「海の家」のような小店舗にまで)。
- ▶ 宿や空港、施設等のWi-Fi サービスが充実している。

· 食事関係

- ▶ 青島は海沿いのため、海産物が新鮮で美味しかった。
- ▶ 中国茶に興味があり、お茶屋さんで茶器を使って淹れたお茶を試飲させてもらえてよかった。
- ・ 街並み・治安関係
 - ▶ パトカー・警官の姿を頻繁に見かけた(治安は良いと思った)
 - ▶ 街並みは綺麗だった
 - ▶ 高層マンション・ビルが多く、都会的な印象を受けた。夜は華やかな電飾がビルを彩っていた。



炒めた野菜がとても美味しい



海産物も新鮮で美味しい



高層マンション・ビル



ビルの電飾



学会会場ホテルの、夜のライトアップ







街中にあるゴミ箱がよく目につく

謝辞

- ・ 今回の貴重な機会をご提供くださった小林先生
- ・ 現地でたくさんのお話を聞かせてくださった、同行の松田先生・小堀先生・尹先生
- ・ 現地で丁寧に案内・手配をしてくれた、王建龍君・孫逸菲さんをはじめとする留学生の皆様以上の皆様と、同行の皆様、関係の皆様に深くお礼申しあげます。ありがとうございました。